

## 安全衛生だより第5号

1. 6月全国行事
  - 1) 全国安全週間準備月間 6月1日～6月30日
  - 2) 環境月間週間 6月1日～6月30日
  - 3) 環境の日 6月5日
  - 4) 危険物安全週間 6月7日～6月13日
2. 安全・衛生・防災の心得 : 重要事項を伝達する朝礼時のマナー
3. 当社 良い事例 (抜粋)
4. 他社 事故・災害事例から : 床の洗浄中に発生した転倒災害
5. ヒヤリハット事例 : ダンボールが、倒れてきたのでヒヤッ

### 2. 安全・衛生・防災の心得 : 重要事項を伝達する朝礼時のマナー

～おしゃべりに夢中になっていると～

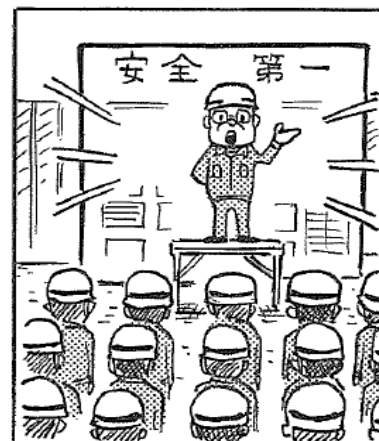
事業場の全員が集合しての朝礼では、その日の作業に関する指示や命令、重要事項の伝達などがあります。

どれも頭に入れておかなければならない情報ですから、朝礼には遅れずに参加する必要があります。

その日の作業に関する指示や命令、重要事項の伝達に加え、現場の災害事例を参考にした注意やアドバイスもあります。

よそ見をしたり、隣の仲間とおしゃべりしていて大事な話を聞き逃すと、後で危険な目にあって、ケガをするということがあります。

朝礼は、その日の作業への心構えをつくり、気をひきしめていく場です。



### 3. システム監査 良い事例 (抜粋)

#### ●伊丹工場

①班長以上の作業責任者のヘルメットにグリーン帯表示を追加、リーダーが一目でわかるようにしていた



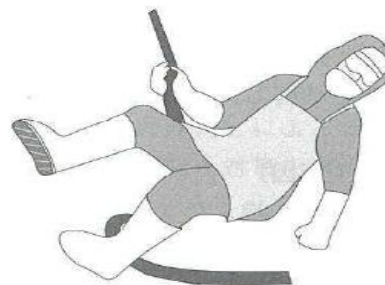
②第一工場作業場の高低差箇所に脱着式の転落防止柵を設置していた



#### 4. 他社 事故・災害事例から：床の洗浄中に発生した転倒災害

##### (1) 災害発生状況

災害は材料倉庫の床の洗浄作業中に発生した。当日、作業者は材料倉庫の床の汚れを取るために、高圧洗浄機で移動しながら作業していた。作業を始めてしばらくしたところで後退しようとした時に、足元にあったホースにかかるとが引っ掛かり滑り後ろ向きに転倒、腰を強打した。災害発生当時、作業者はフード付きの雨具に防水エプロン、長靴を装着し、マスク、ゴーグルを使用していた。



##### (2) 災害発生原因

- ①作業者が移動している際にホースの位置も同様に移動していたこと。
- ②マスク、ゴーグル、エプロン等により作業者の視界が制限されていたこと。
- ③水や洗剤を使用した洗浄作業のため足元が滑りやすくなっていたこと。

##### (3) 再発防止対策

- ①移動しながら作業する際には、ホースの位置が作業者の足元に来ないようにホースの位置を固定するか、補助者によるホースの位置の誘導を行う。
- ②マスク、ゴーグル、エプロン等により作業者の視界が制限されている場合は移動する際に一歩ずつ足元の確認を徹底する。
- ③水や洗剤を使用して洗浄を行う際には滑らないタイプの長靴の着用を徹底する。

##### (4) まとめ

本事例は洗浄作業中の災害であるが、衛生関連の作業の場合、フード付きの作業着に加え、ゴーグル、マスク等を着用する機会が増えている。フードをしてマスクを着けてみるとよくわかるが、視界はかなりせばまる。また、さらにエプロンを着用すると足元を見ることはより困難な状況になる。同様の装備で他の作業をしていた作業者が階段を踏み外したり、頭上の障害物に頭をぶついたりすることも多い。このことから同様の装備で作業を行う場合には2人1組で声かけしながら作業を行ったり、移動スピードを落とす等の細心の注意を払うことが重要である。

#### 5. ヒヤリハット事例

・事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	午後3時ごろ
どこで	工場で
何をしている時に	中央シャッターの横の扉を開けた瞬間
どうなった	廃棄しようとしているダンボールが立てかけてあり、倒れてきたのでヒヤッとした

以上